

名 称 所 在	用 途 (令別表)	発 生 日 時 等	構造・階層 面 積	焼損程度 (焼損面積 延面積)	死 傷 者
樁グランド ホテル 和歌山県西牟婁郡 白浜町樁1101	ホテル (5)イ	昭和47年2月25日	耐火 7% 一部木造3%	⑤・半・部・小	死者
		出火6時30分ころ 覚知6時45分 覚知別 報知電話 鎮火11時55分	建 m ² 延 11,120 m ²	11,120 m ² (100%)	3名 傷者 6名 (1)

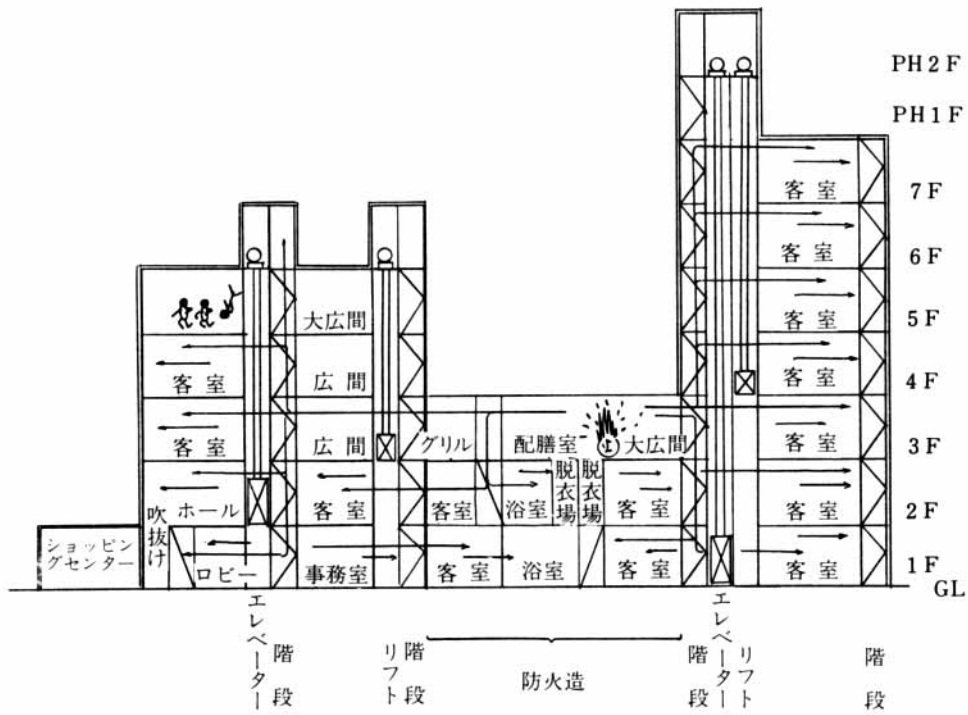
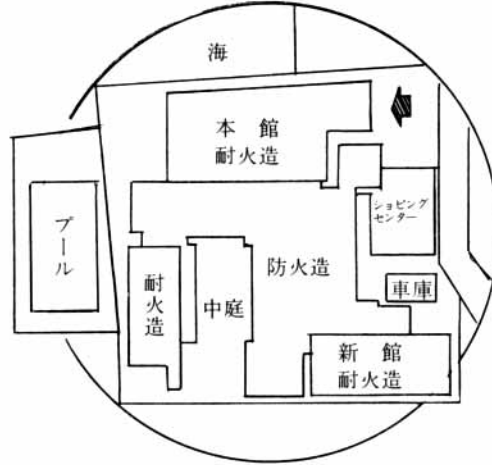
I 火災概要							
① 概 要	この火災は、木造部分の3階調理室付近から出火し、この木造部分をはさんで増築されていた両側の耐火建物にまたたく間に延焼拡大したもので、ホテル管理者等の防災意識の欠如が原因となって、宿泊者3名が焼死するという惨事となった。						
② 階 別 状 況	階	床面積 m ²	焼損床面積 m ²	用途(売場)	在館者	死 者	避難設備等 消防用設備等
	7			客室	客364 従 24	本館5階 3名 (男1 女2)	本館 屋内階段3 (1F~5F2) (1F~2F1) 金属梯子2 縄梯子 3 タラップ1 新館 屋内階段1 (1F~7F1) 屋外階段1 旧館 屋内階段4 (1F~3F2) (1F~2F2)
	6			客室			
	5			客室, 大広間			
	4			客室, 中広間			
	③			客室, グリル, 調理			
	2			客室, 娯楽, ホール			
	1			客室, ロビー, 調理			
	合計	11,120	11,120				
③ 出 火 場 所	(階, 室, 部位, 可燃物状況, 居室・非居室, 在・不在) ○旧館(木造3/0F)3階の調理室又は配膳室付近から出火したものと推定される。 ○室内には、プロパンガスボンベ(10kg)が10数本置かれており、すぐそばで火気施設が使用されていた。					④ 出 火 原 因	不 明

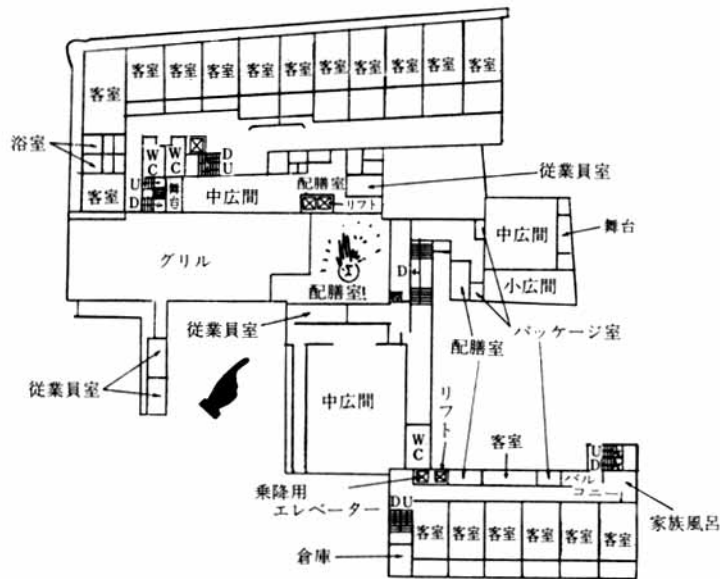
⑤ 火 災 の 延 焼 経 路 等	<table border="1"> <tr> <td>(出火部位)</td> <td>(出火場所の拡大)</td> <td>(耐火部分への延焼)</td> <td>(上階への延焼)</td> </tr> <tr> <td>旧館3階の調理室又は配膳室</td> <td>木造の壁、天井に着火拡大,さらにLPボンベの着火により急激に拡大</td> <td>防火シャッター等が開放され又防火区画が不完全なため延焼した</td> <td>カーペット敷きの階段及び通路により全階へ延焼拡大した</td> </tr> </table>	(出火部位)	(出火場所の拡大)	(耐火部分への延焼)	(上階への延焼)	旧館3階の調理室又は配膳室	木造の壁、天井に着火拡大,さらにLPボンベの着火により急激に拡大	防火シャッター等が開放され又防火区画が不完全なため延焼した	カーペット敷きの階段及び通路により全階へ延焼拡大した
	(出火部位)	(出火場所の拡大)	(耐火部分への延焼)	(上階への延焼)					
旧館3階の調理室又は配膳室	木造の壁、天井に着火拡大,さらにLPボンベの着火により急激に拡大	防火シャッター等が開放され又防火区画が不完全なため延焼した	カーペット敷きの階段及び通路により全階へ延焼拡大した						
<p>旧館（木造）3階の調理室付近から出火し、多量のLPガスボンベが貯蔵されていたことから急激に火勢が拡大し旧館部分が火点に包まれ、さらに防火シャッター等の開放及び防火区画の不完全等からまたたく間に耐火造の本館及び新館へ延焼し、階段・通路が火炎の伝走路となり全館に延焼拡大した。</p> <p>○ 延焼拡大した主な理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ○調理室及び配膳室に多量のLPガスボンベが貯蔵されていたため急激に延焼拡大した。 ○棟間の接続部の欠陥及び防火区画の不完全、防火戸等の開放などにより火炎の伝走路となった。 ○内装材はすべて可燃材が使用され、更に通路にカーペットが敷かれていたため延焼拡大した。 <p>○ 煙の伝播経路</p> <p>火災の拡大に伴い、棟区画・縦穴区画等の防火シャッター・防火戸が全て開放されていたため、これらの部分から急速に全館へと充満していった。</p>									
II 火災建物概要									
① 建築	着工・竣工又は主たる改築等（本館）昭和39年4月 日 （旧館）昭和35年以前 （新館）昭和42年9月 日								
管 理 状 況	<table border="1"> <tr> <td>② 縦穴の状況</td> <td>③ 防火管理状況</td> </tr> <tr> <td> 階段 <input checked="" type="checkbox"/> ダクトスペース <input checked="" type="checkbox"/> エレベーター <input checked="" type="checkbox"/> パイプシャフト <input checked="" type="checkbox"/> エスカレーター <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○防火管理者未選任 ○消防計画は作成されていたが、増改築等に伴う内容の改訂は何ら行われていなかった。 ○自衛消防組織は形式だけであり、訓練等も行われていない。 ○消防署の立入検査で、再三にわたり消防用設備等の法令違反、維持管理等について指摘されていたが、何ら改善の意志がなかった。 ○調理室等の火気施設の燃料として、プロパンガスボンベ(10kg)を各室内に10数本ずつ持ち込んで貯蔵し使用されていた。 </td> </tr> </table>	② 縦穴の状況	③ 防火管理状況	階段 <input checked="" type="checkbox"/> ダクトスペース <input checked="" type="checkbox"/> エレベーター <input checked="" type="checkbox"/> パイプシャフト <input checked="" type="checkbox"/> エスカレーター <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ○防火管理者未選任 ○消防計画は作成されていたが、増改築等に伴う内容の改訂は何ら行われていなかった。 ○自衛消防組織は形式だけであり、訓練等も行われていない。 ○消防署の立入検査で、再三にわたり消防用設備等の法令違反、維持管理等について指摘されていたが、何ら改善の意志がなかった。 ○調理室等の火気施設の燃料として、プロパンガスボンベ(10kg)を各室内に10数本ずつ持ち込んで貯蔵し使用されていた。 				
	② 縦穴の状況	③ 防火管理状況							
階段 <input checked="" type="checkbox"/> ダクトスペース <input checked="" type="checkbox"/> エレベーター <input checked="" type="checkbox"/> パイプシャフト <input checked="" type="checkbox"/> エスカレーター <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ○防火管理者未選任 ○消防計画は作成されていたが、増改築等に伴う内容の改訂は何ら行われていなかった。 ○自衛消防組織は形式だけであり、訓練等も行われていない。 ○消防署の立入検査で、再三にわたり消防用設備等の法令違反、維持管理等について指摘されていたが、何ら改善の意志がなかった。 ○調理室等の火気施設の燃料として、プロパンガスボンベ(10kg)を各室内に10数本ずつ持ち込んで貯蔵し使用されていた。 								
<table border="1"> <tr> <td>④ 防火区画等</td> <td>⑤ 消防用設備等</td> </tr> <tr> <td> 木造と耐火造との接合部は区画されていたが、不完全で欠陥があり、又シャッター等は開放されたままであったため容易に延焼した。 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○自動火災報知設備の煙感知器と非常電源が未設置で、かつ、出火時電源が切られていたらしく、作動しなかった。 ○出火時、消防用設備等は何ら有効に使用されていない。 </td> </tr> </table>	④ 防火区画等	⑤ 消防用設備等	木造と耐火造との接合部は区画されていたが、不完全で欠陥があり、又シャッター等は開放されたままであったため容易に延焼した。	<ul style="list-style-type: none"> ○自動火災報知設備の煙感知器と非常電源が未設置で、かつ、出火時電源が切られていたらしく、作動しなかった。 ○出火時、消防用設備等は何ら有効に使用されていない。 					
④ 防火区画等	⑤ 消防用設備等								
木造と耐火造との接合部は区画されていたが、不完全で欠陥があり、又シャッター等は開放されたままであったため容易に延焼した。	<ul style="list-style-type: none"> ○自動火災報知設備の煙感知器と非常電源が未設置で、かつ、出火時電源が切られていたらしく、作動しなかった。 ○出火時、消防用設備等は何ら有効に使用されていない。 								

III 火災後の行動						
① 発見状況	<p>○発見者 (従業員N子) ○発見の動機 (騒しい物音で気付く) ○発見後の行動 (大声で叫び知らせる。)</p> <p>-----</p> <p>従業員のN子は、何か騒しい物音がするので、ようすを見ようと思い旧館3階に上がったところ、廊下づたいに火と煙がうず巻いて燃えているのを発見し、「火事だ」と大声で叫びながら廊下を走り火事を知らせた。</p>					
② 通報状況	<p>通報 した <input checked="" type="checkbox"/> () 発見後約()分 しない <input type="checkbox"/></p> <p>-----</p> <p>出火場所が3階中央の無人となるところで発生し、自動火災報知設備の管理不良による有効作動が無く発見はかなり遅れ、加えて消防計画に基づく訓練も行われておらず、ホテル従業員が火災による物音で気付いたが、あわてていたため組織的な行動が出来ず、出火から15分たった時点で従業員の中の誰れかが通報したものと推定される。</p>					
③ 初期消火状況	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center; vertical-align: middle;">消火した</td> <td style="width: 30%;"> 成功 <input type="checkbox"/> 失敗 <input checked="" type="checkbox"/> ○消火時期 <input type="checkbox"/> ○消火困難性 <input checked="" type="checkbox"/> ○消火方法 <input type="checkbox"/> </td> <td rowspan="2" style="width: 55%; vertical-align: top;"> (理由又は状況) 本館2階売店部分の屋内消火栓から男子従業員がホースを延長し、初期消火を行おうとしたようであるが、火勢並びに停電によって効果は得られなかった。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">消火しない</td> <td> ○消火時期 <input type="checkbox"/> ○消火困難性 <input type="checkbox"/> ○消火方法 <input type="checkbox"/> ○その他 <input type="checkbox"/> </td> </tr> </table>	消火した	成功 <input type="checkbox"/> 失敗 <input checked="" type="checkbox"/> ○消火時期 <input type="checkbox"/> ○消火困難性 <input checked="" type="checkbox"/> ○消火方法 <input type="checkbox"/>	(理由又は状況) 本館2階売店部分の屋内消火栓から男子従業員がホースを延長し、初期消火を行おうとしたようであるが、火勢並びに停電によって効果は得られなかった。	消火しない	○消火時期 <input type="checkbox"/> ○消火困難性 <input type="checkbox"/> ○消火方法 <input type="checkbox"/> ○その他 <input type="checkbox"/>
消火した	成功 <input type="checkbox"/> 失敗 <input checked="" type="checkbox"/> ○消火時期 <input type="checkbox"/> ○消火困難性 <input checked="" type="checkbox"/> ○消火方法 <input type="checkbox"/>	(理由又は状況) 本館2階売店部分の屋内消火栓から男子従業員がホースを延長し、初期消火を行おうとしたようであるが、火勢並びに停電によって効果は得られなかった。				
消火しない	○消火時期 <input type="checkbox"/> ○消火困難性 <input type="checkbox"/> ○消火方法 <input type="checkbox"/> ○その他 <input type="checkbox"/>					
④ 消火活動概要	<p>(消防上の支障・困難性等)</p> <p>○建物の位置が、海に三面が接している等地形の便が悪く、消防隊の活動が一面に片寄せざるを得なかった。</p> <p>○火災発見・通報の遅れ及び急激な延焼拡大等から消防隊到着時はすでに全館に火が回っている状況であった。</p>					

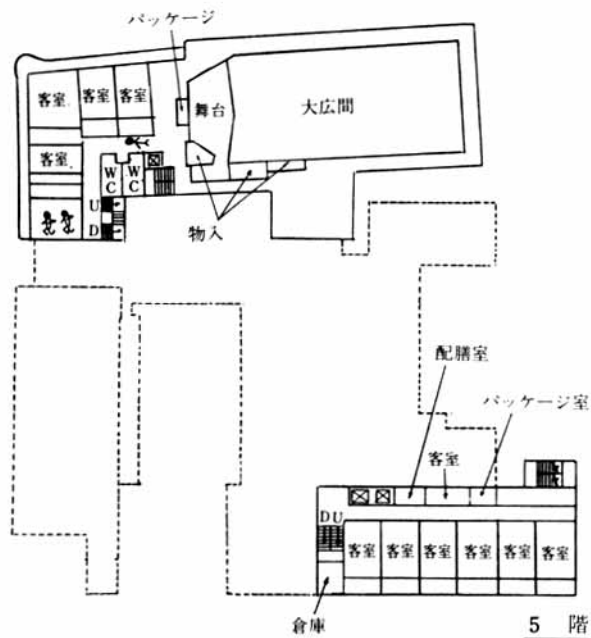
	避 難 方 法	避 難 上 支 障 事 項
⑤ 避 難 状 況	○階段を利用 <input checked="" type="checkbox"/> (353人) ○エレベーター、エスカレータ利用 <input type="checkbox"/> (人) ○避難器具を利用 <input type="checkbox"/> (人) ○窓、開口部から直接地上へ <input checked="" type="checkbox"/> (2 人) ○救 助 <input checked="" type="checkbox"/> (9 人) ○その他() <input type="checkbox"/> (人)	○無 窓 <input type="checkbox"/> ○開口部の格子等 <input type="checkbox"/> ○非常口(出入口)等の施錠 <input type="checkbox"/> ○警報設備 <input checked="" type="checkbox"/> ((管理不良),機能不良,未設置) ○停 電 <input type="checkbox"/> ○その他 <input checked="" type="checkbox"/>
	○新館には約 200 名が各階ほぼ平均して宿泊していたが、「火事だ!」という叫び声と騒音を聞き、全員が廊下に飛び出したが、煙が進入していなかったようで、東側の屋外階段から比較的スムーズに全員が避難した。 ○本館には約 150 名の客が宿泊していたが、従業員の「火事だ!」という叫び声で火災を知り、大部分が中央階段にさっとうし避難している。一方、4階と5階の客のうち逃げ遅れて、避難できなかった客は、4階及び5階のベランダにて救助を求め、9名が消防隊によって救助されたが、2名は消防隊の救助を待ちきれず飛び降り、足を骨折したが助かっている。	
⑥ 死 者 の 状 況	健康人 3名 (泥酔者 名) 要保護者 名 乳幼児 名 高齢者 名 身体不自由者 名 病人 名	避難上支障となった事項 ○無 窓 <input type="checkbox"/> ○開口部の格子等 <input type="checkbox"/> ○非常口(出入口)等の施錠 <input type="checkbox"/> ○警報設備 <input checked="" type="checkbox"/> ((管理不良),機能不良,未設置) ○停 電 <input type="checkbox"/> ○その他 <input type="checkbox"/>
	焼死者が発見された本館5階には8名が宿泊しており、5名はベランダに避難し消防隊に救助されたが、残りの3名のうち1名は510号室前の廊下で、他の2名は515号室の室内でそれぞれ焼死体となって発見された。	
IV 問題点・教訓等		
1. 消防署からの再三にわたる勧告・警告等を受けながらも、何ら改善の意志が見られず、防災対策全般に対する関係者の認識の欠如が著しかった。(自動火災報知設備の維持管理不備から作動しなかった。) 2. 平常における防火管理体制も確立されておらず、関係者すべての者が無関心であり、出火時においても従業員による通報・避難誘導及び消火等の適切な処置がとられていなかった。 3. 木造建築物と耐火構造の建築物が接合され、当該接合部の工事及び屋内の各種配管施工等にかかわる不備欠陥があったことから、建物の上及び横への延焼が急速であった。 4. 防火区画が不完全な構造であったうえに、防火戸及び防火シャッターの活用がなかったこと、さらに、通路及び階段にはカーペットが全館にわたって敷かれていたため、通路・階段は火炎の伝走路となり延焼拡大を助長した。 5. 大量のLPガスボンベを調理室等の室内に貯蔵していたことは、関係者の安全対策の欠如はもとより、LPガスボンベ販売業者の遵法精神の欠如が見られる。		

配置図





3 階



5 階